

西富士の森を直進で

木村佳司

朝霧ロゲイニング 2011 2011 年 11 月 27 日 静岡県富士宮市

緩やかな裾野を持つ富士山も、高度を上げれば厳しい山に表情を変える。

朝霧ロゲイニング

2011 年 11 月 27 日(日) 静岡県富士宮市



森を直進することが多かった今年の朝霧



晴れた空に浮かびあがる富士山と、広大な草原が広がる朝霧高原

今年も大盛況

「オリエンテーリング in 朝霧」という行事のメインイベントである 5 時間ロゲイニング。毎年多くの参加者で賑わっている。この行事の特徴は、家族連れからトレイルランナー、そしてオリエンテーリング愛好家まで幅広い層が参加していることである。多くの人にナビゲーションの楽しさを体験していただけるイベントとして定着している。



競技説明に耳を傾ける参加者

まだ 0-map 化されていない西富士の森をロゲイニング地図でガンガンと直進・直登で攻めまくるのが今年の我がチームの作戦となった。まずは私が山ナビ区間を先導しどんどん点数を重ねていった。

高度の低いエリアでは手入れされた富士山の森が広がり、通行可能性は概して良い。こんな部分はどんどん直進し、他のチームにどんどん先行してゆく。

レース序盤の緩斜面も富士山の山腹を登るにつれ徐々に傾斜が増して厳しい表情を見せてゆく。高度を上げると植林手入れも入りにくくなり、森の通行可能性は悪くなってゆく。深入りしないところで折り返し、体力と時間配分を考えてレースを進める。

その結果、このメンバーではベストと思える結果を残すことができた。ナビゲーションスキルのおかげだった。(木村佳司)

がつつり山ナビなコース

昨年参加した朝霧ロゲイニングはロードを走る比率が高かったことから、ロード用シューズで今年は臨んだ。ところが今年の地図を見ると、富士山の山腹を直進でよじ登って、トレイルを走るのがよさそうだ。

こんな山ナビが多いコースでは圧倒的にオリエンテーリング経験者が有利となるに違いない。



スタート前に気合を込める参加者

男子

1 位	Team 阿闍梨	566 点
2 位	チーム回峰行	500 点
3 位	雀狼会	450 点

女子

1 位	Team 阿闍梨	354 点
2 位	山溪ビーナス	333 点
3 位	秦野市	304 点

混合

1 位	こちゃと姫	391 点
2 位	木酔会	390 点
3 位	no title	335 点

家族

1 位	チワワーズ	306 点
2 位	TEAM ハクト!	304 点
3 位	ハムちゃん	290 点